

2014年(平成26年)

1 / 25

No.1048

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8
(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

《ホームページアドレス》http://www.totokyo.or.jp/

東ト協 新年理事会



事故検挙、防犯協力など

社会貢献

DR記録の映像データを提供

警視庁と協定締結へ

大高会長は新年理事会あいさつで、25年度の重点施策に掲げる「安全・安心」の確保「環境問題への対応」などについて、会員の協力により積極的に推進してきているとし、特に昨年の会員第一当事者の死亡事故発生状況に言及。年間6件に抑止できたことは「会員の積極的な取り組みとドライバー一人ひとりが安全運転に努めた結果」と感謝の意を示した。

その上で事故防止の徹底をはじめ、山積する業界課題の克服に向けて、さらなる会員の結束を呼びかけた。

課題克服へ会員の結束を

大高会長

が、これら事業用車両は昼夜・地域を問わず運行されることから、交通事故や各種犯罪などの現場状況を記録する可能性がある。このため、警視庁から、映像情報の提供について協力要請を受けたもの。

これを受け東ト協では、DRの記録映像を迅速に提供することが事件・事故の客観的な証拠収集などに有効で、その早期検挙・解決につながり、ひいては都民の安全・安心な生活の確保に寄与することから、警視庁との間で協定を締結し、記録映像データの提供に協力することにした。

事故防止大会

2月19日(水) 午後1時10分から
会場 二メルパルクホール

紙面あんない

国交省が荷主勧告制度を改正
東ト協、事故防止委員会を開催
東京トラック業界、新年交歓会
警視庁管内、25年の事故発生状況
Web K I T 運賃指数、上昇傾向

7	6	5	4	3
---	---	---	---	---

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用 20

軽油の価格

1ℓ当たりの軽油価格 (東ト協調べ)				12月分
☆スタンド	131.0～130.7 円	平均=130.87円		
☆ローリー	124.2～117.1 円	平均=119.95円		
☆元売り発行カード	140.6～120.0 円	平均=128.60円		
☆ディーラー発行カード	141.8～119.1 円	平均=125.44円		

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

国交省 運送契約の書面化で 省令改正

国土交通省は、1月22日付で貨物自動車運送事業輸送安全規則の改正などを公布し、トラック運送事業における運送契約の書面化を推進することにした。4月1日から施行する(関連記事3面「運輸点描」)。

適正な取引の確保および輸送の安全を阻害する行為の防止を図るための施策として、省令など改正したもの。

安全規則の改正では、「第九条の四」において「運送条件が明確でない運送の引受け、運送の直前若しくは開始以降の運送条件の変更又は運送契約によらない附帯業務の実施に起因する運送者の過労運転又は過積載による運送その他の輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡し、及び協力して、適正な取引の確保に努めなければならない」と規定した。

「努力」規定として普及推進へ 4月1日施行

昨年行ったパブリックコメント(意見募集)の段階では、書面契約を事業者が義務付ける方針だったが、荷主などとの取引実態や業界の意見・要望などを踏まえ、努力規定として書面化の推進を図ることとした。

保に向けた具体的な方策として、新たに「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」を制定し、運送契約に際して運送業務や附帯業務、運賃・料金などの重要事項について、荷主と事業者の間で契約書面により共有することをルール化する。

東ト協は平成26年に入り、1月10日付で全会員に対して大高一夫会長と江森東事故防止委員長(副会長)連名の要請文書を発出し、新年における一層の交通事故防止の徹底を呼びかけた。



近代化基金融資金利1・25%に引き上げ

近代化基金融資の貸出金利が1月10日から0・05%引き上げられ、1・25%となった。長期プライムレートの変更に伴うもので、昨年10月10日からの改訂。

東ト協

さらなる事故抑止を 新年迎え、全会員に要請

し、会員第一当事者の死亡事故が前年より3件少ない6件に抑止できたことについて、会員の積極的な取り組みの結果として発生した1件にとどまった。幸い、今年に入り、1月20日現在で1件も発生していない。

このため引き続き、交差点での安全確認の徹底や防衛運転の励行などを呼びかけ、一層の事故抑止に努める方針だ。

こうして昨年前半の事故発生状況を踏まえ、事故の未然防止の観点から、新年早々、全会員に要請文書を出したもので、引き続き「事故防止」で、引き続き「事故防止」

新たな高速割引の評価

国土交通省は昨年末、新しい高速道路料金に関する基本方針を決定した。今後、高速道路各社がこの方針に基づく新料金案を公表し、パブリックコメントが行われた後、国土省の事業許可を経て、4月以降、新料金に移行することになる。

国土交通省は昨年末、新しい高速道路料金に関する基本方針を決定した。今後、高速道路各社がこの方針に基づく新料金案を公表し、パブリックコメントが行われた後、国土省の事業許可を経て、4月以降、新料金に移行することになる。

大口5割引に拡充し配慮も
あくまで負担増の緩和措置

この最大5割引はあくまで1年間の措置であり、その後は新たな財源措置が講じられない限り、基本的には最大4割引に下がることになる。新料金への移行は、現

念ながら」と言わざるを得ないのではないか。物流対策として大口・多頻度割引の拡充という、配慮措置が講じられたことは、業界が粘り強く要望してきた成果といえる。厳しい財政事情の中で、こうした措置が取られたことを業界も認識する必要がある。

増加を抑えるための措置であり、言い換えれば、これまでより負担が軽減するわけではないということだろう。それに、割引率を5割に拡充するといっても、あくまで「最大」の場合であって、その適用を受けるのはそれほど多くないともされる。

ただ、その上であえて言うならば、大口・多頻度割引の拡充は、時間帯割引の縮小により、トラック事業者の料金負担が大きくなるからこそ、これを「緩和」する形で取られた措置といえる。

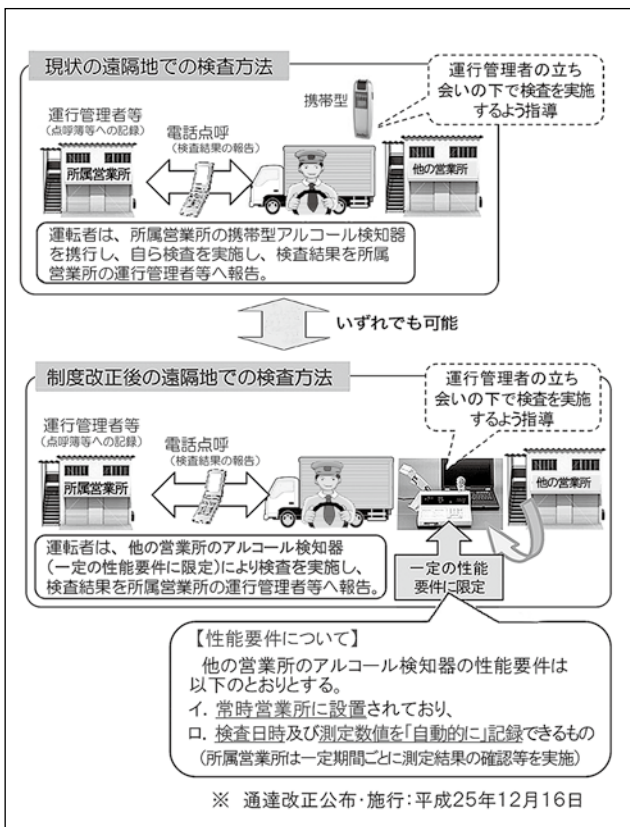
激変緩和措置として、さらに最大割引率を1割上乗せしたのも、同様の事情からだろう。すなわち、あくまで料金負担の



アルコール検査

制度改正で実効性向上へ

国交省



国土交通省自動車局は、点呼時のアルコール検知器による検査について、同一事業者の遠隔地にある他の営業所で乗務を開始・終了する場合、新たに他の営業所に配備する検知器(一定の性能要件に限定)による検査を認めることにした。

他の営業所でのアルコール検査は従来、運転者が所属営業所の携帯型検知器を携帯して行っているが、アルコール検査の実効性向上策として、今回、制度改正したものの(貨物自動車運送事業輸送安全規則の解釈及び運用について)の通達を一部改正し、昨年12月16日付で

警視庁

2月23日

東京マラソン

都心部で長時間、交通規制

警視庁は2月23日、「東京マラソン2014」開催に伴い、都心部で長時間にわたる交通規制を実施する。

フルマラソンのコースは東京都庁(スタート)～飯田橋～皇居前～日比谷～品川～銀座～日本橋～浅草雷門～築地～豊洲～東京ビッグサイト(フィニッシュ)。10kmマラソンは東京都庁～飯田橋～皇居前～日比谷公園。

スタート時間は、フルマラソン・10kmマラソンともに午前9時10分(車いすは午前9時5分)。

両コースおよび直近の道路では最長で6時間以上、車両の通行が禁止される。また、首都高速道路の一部出入口でも通行禁止の規制が行われる。

交通規制の詳細は、警視庁ホームページ参照。



図る。

あわせて、国土交通大臣指定の「点検整備済ステッカー」の貼付(前面ガラス左側上部、左ハンドル車は右側上部)を推進し、実施責任者を明らかにするとともに、使用者に次回の実施時期を知らせることにより、定期点検整備実施の励行を促

定期点検整備
促進運動

新制度により検査を行う場合、検知器の使用方法などに関して、所属営業所と遠隔地の営業所の双方の運行管理規程に明記する必要がある。

日本自動車整備振興会連合会は、国土交通省や警察庁など関係行政の指導により、引き続き平成26年4月1日から27年3月31日までの1年間、定期点検整備促進運動を実施する。

「定期点検整備促進対策要綱」に基づき、定期点検整備実施の普及および促進を図ることを目的に行うもので、自動車点検整備推進運動と連携して実施する。

や、実車を使用した点検教室などの開催による、自動車の構造および点検整備に関する知識の向上促進を図る。また、自動車分解整備事業者などにおける点検・整備の受け入れ体制の充実促進を

整備済ステッカー貼付を

国交省
海コン安全輸送へ
事業者・運転者用
リーフレット作成

ンテナ(重量超過・偏荷重など)を発見した場合の対処方法などについて説明している。

また、海コンの安全輸送マニュアルおよび事業者・運転者用リーフレットは、国交省ホームページに掲載。

国交省
検査証に整備状況記載
勧告の発動要件を改正

国土交通省自動車局は定期点検整備の促進を図るため、車検時に検査証への点検整備の実施状況を記載させることにも、点検などの勧告を発動する要件を見直し、改正する方針だ。

車検証備考欄に、①使用者本人または指定

点検などの勧告の発動

点検などの勧告の発動

点検などの勧告の発動要件は、現行では自動車劣化または摩耗による保安基準の不適合

点検などの勧告の発動

点検などの勧告の発動要件は、現行では自動車劣化または摩耗による保安基準の不適合

点検などの勧告の発動

点検などの勧告の発動要件は、現行では自動車劣化または摩耗による保安基準の不適合

点検などの勧告の発動

点検などの勧告の発動要件は、現行では自動車劣化または摩耗による保安基準の不適合

警視庁交通部長に
廣田耕一氏が就任

警視庁交通部長に、廣田耕一氏が1月17日付で就任した。前交通部長・井上剛志氏の後任。

運輸 点描

運送取引の契約書面化

国土交通省は、トラック運送取引の契約書面化を進めるための省令改正、ガイドライン制定、標準運送約款改正など一連のルールを決め、1月22日に公布した。4月1日から施行する。昨年5月に公表した当初案は、省令でトラック運送事業者に運送引受書の交付を義務付けるものだったが、最終的には省令で運送事業者に「適正取引の確保」を努力義務とし、この考え方にに基づき、ガイドラインにより書面化を推進することにした。また、約款では荷主からの運送状の発出を原則化し、附帯業務の内容も明確化する。

トラック運送取引の書面化を巡っては、昨年5月に国交省が行ったパブリックコメントで示した方針案が、省令改正によりトラック運送事業者だけに運送引受書の交付を義務付けるものだったため、業界側から「実効性が伴わない」などと異論が出ていた。

こうした業界側の意向も踏まえ、最終的な省令改正では、トラック運送事業者に対し、輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と協力して「適正な取引の確保に努めなければならない」と適

ガイドラインで普及・定着へ「適正取引確保」努力義務に

印刷でのやりとりは、印紙税の課税原因とな

らない旨を明記した。また、直接、契約関係のない真荷主などが運送状を発出する必要性についても記載したほか、交渉時に活用しやすいよう運賃や附帯業務料などの定義や位置付けを具体的に記述した。

標準運送約款では、運送事業者側から請求があった場合に、荷主が運送状を発出することになっていたが、今回の改正では荷主からの運送状発出を原則化した。また、附帯業務の内容を「一定の時間、技能、機器等を必要とする業務」と定義し、新たに車両留置料を定めた。

これらのルールを関

係者に徹底するため、1月22日付で荷主団体（日本経済団体連合会・日本商工会議所）、利用運送事業者団体（全国通運連盟、航空貨物運送協会など）、および全日本トラック協会に文書を出し、運送事業者にとって重要な事項を書面により示すなど協力を求めた。

業界では、現場に行つて初めて附帯作業があることが分かり、必要な休憩・休憩時間を確保できなかったり、また現場で過積載が判明し、もう1台準備するよう提案したが、対応してもらえず、運送を断ろうとしたら取引解消を示唆される、といったことがある。

書面化は、こうした運送内容や条件などが不明確なために起きる、運送事業者にとつて不合理な事柄を運送取引の世界からなくすることが目的だ。

恒常的な手待ち時間の発生には、コストがかかる。そして、トラックは運転者、つまり人間が操作してこそ、動くものだ。運転者の労働条件などを軽視すると、人手の確保が困難になり、最終的に物流が滞ることにもなりかねない。

書面化の普及により、こうした不合理がなくならないことを期待したい。

（ジャーナリスト 伊集院 豪）

国交省

荷主勧告制度を改正 実効性高め安全阻害行為防止へ

国土交通省は、1月22日付で貨物自動車運送事業法における荷主勧告の運用通達を改正し、公布した。安全対策の一環として同制度の実効性をより高め、安全阻害行為を一層的確に防止するため改正するもので、4月1日から施行する。

これまでの制度では、荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・



荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

荷主勧告の発動には過去3年以内に「警告的な内容の協力要請書」の発出実績が必要など、適時・

公取委および経産・国交両省

円滑な消費税転嫁 575団体に文書で要請

公正取引委員会および経済産業省と国土交通省は、1月17日付で「消費税の円滑かつ適正な転嫁の徹底について」（重点要請）を建設業、製造業、卸売業・小売業が計474団体、建設業は101団体、今後、公取委および経産・国交両省は、消費税の転嫁対策特別措置法に基づき、これに違反するおそれのある事業者に対しては立ち入り検査を実施し、違反行為が認められ

公正取引委員会および経済産業省と国土交通省は、1月17日付で「消費税の円滑かつ適正な転嫁の徹底について」（重点要請）を建設業、製造業、卸売業・小売業が計474団体、建設業は101団体、今後、公取委および経産・国交両省は、消費税の転嫁対策特別措置法に基づき、これに違反するおそれのある事業者に対しては立ち入り検査を実施し、違反行為が認められ

公正取引委員会および経済産業省と国土交通省は、1月17日付で「消費税の円滑かつ適正な転嫁の徹底について」（重点要請）を建設業、製造業、卸売業・小売業が計474団体、建設業は101団体、今後、公取委および経産・国交両省は、消費税の転嫁対策特別措置法に基づき、これに違反するおそれのある事業者に対しては立ち入り検査を実施し、違反行為が認められ

公正取引委員会および経済産業省と国土交通省は、1月17日付で「消費税の円滑かつ適正な転嫁の徹底について」（重点要請）を建設業、製造業、卸売業・小売業が計474団体、建設業は101団体、今後、公取委および経産・国交両省は、消費税の転嫁対策特別措置法に基づき、これに違反するおそれのある事業者に対しては立ち入り検査を実施し、違反行為が認められ

公正取引委員会および経済産業省と国土交通省は、1月17日付で「消費税の円滑かつ適正な転嫁の徹底について」（重点要請）を建設業、製造業、卸売業・小売業が計474団体、建設業は101団体、今後、公取委および経産・国交両省は、消費税の転嫁対策特別措置法に基づき、これに違反するおそれのある事業者に対しては立ち入り検査を実施し、違反行為が認められ

公正取引委員会および経済産業省と国土交通省は、1月17日付で「消費税の円滑かつ適正な転嫁の徹底について」（重点要請）を建設業、製造業、卸売業・小売業が計474団体、建設業は101団体、今後、公取委および経産・国交両省は、消費税の転嫁対策特別措置法に基づき、これに違反するおそれのある事業者に対しては立ち入り検査を実施し、違反行為が認められ

中小企業庁

消費税の転嫁 万全対策マニュアル

中小企業庁は4月からの消費税増税を控え、「中小企業・小規模事業者のための消費税の転嫁万全対策マニュアル」を作成した。

政府は消費税増税に当たり、円滑かつ適正な転嫁を目的に「買いたたき」や「減額」などの行為を禁止する「消費税転嫁対策特別措置法」を制定し、昨年10月に施行。

特に中小企業や小規模事業者では、取引先に対して円滑に転嫁できるかどうか最大の懸案事項の一つになっている。このため、特別措置法に基づく禁止行為などの規制、および仕入控除額の計算方法や総額税込み表示義務など実務関係などについて、分かりやすく解説したパンフレットを作成した。

このパンフレットは、経済産業省・中小企業庁のホームページに掲載および配布。また各経済産業局や各地域の商工会・商工会議所などでも配布している。

カメラは見ていた。その瞬間を!

YAZAKI

ドライブレコーダー

を付けてみませんか?

ご希望がございましたら、ご連絡下さい。



矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600

板橋(営) 03-5916-3557

ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>

E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

東ト協
事故防止
委員会事故防止大会
スローガン・宣言など決定

その上で、昨年の会員一当死亡事故6件のうち5件が交差点で起きていることから、「これを何とか防止していかなければならない。引き続き、事故防止に総力を挙げていきたい」と述べた。



また、事故防止大会に直し、新たな形で実施することになった」とし、今年度の実施結果などを踏まえ、今後さらに内容の充実や活性化を図っていく考えを強調した。

交差点での事故防止徹底へ

「安全輸送を通じ社会に貢献しよう(思いやりと譲り合いでプロ意識を高めよう)」とし、スローガンは「全員参加で職場の安全意識を高め無事故を達成しよう」

同日は議事終了後、関東運輸局自動車技術安全部保安・環境課の久手俊彦自動車事故調査分析官が講演した。



久手氏

久手氏は、こうした最近の事故発生状況や交差点での死亡事故事例の分析結果について説明。赤信号で停止しながら、左

から来た自転車や歩行者に気付かず死亡事故を起こしたケースが多いなど指摘し、注意喚起した。また、運転者の指導に当たっては口頭だけでなく、映像や実際の車両を用いて参加・体験・実践型の指導を行うことが効果的とした。

さらに、国土交通省の26年度予算案で、事業用自動車の重大事故に関する調査・分析機能の強化対策が盛り込まれ、新たな「事業用自動車事故調査委員会」が設置される予定と説明した。

日程ボード

〔2月15日〕

- 3日(月) 11時 特殊車両通行許可制度に関する研修会(発明会館ホール) 13時30分 交付金事業実施計画案検討委員会(東ト総会館)
- 4日(火) 12時45分 引越専門部会引越管理者講習(東ト総会館)
- 5日(水) 10時30分 税制金融委員会(東ト総会館)
- 6日(木) 13時30分 輸送委員会(東ト総会館)
- 7日(金) 15時 経営者実務セミナー(東ト総会館)
- 12日(水) 13時30分 常任委員会委員長等会議(東ト総会館) 18時 青年部研修会(オリオン研修会館)
- 13日(木) 13時30分 鉄鋼専門部会トレーラの安全対策フォーラム(東ト総会館)
- 15日 正副会長会議・理事会・新年賀詞交歓会・物流経営士課程

協会
日誌

〔1月15日〕

- 6日 仕事始め・事務局長会・会長年始挨拶
- 8日 物流経営士課程・適正化指導員・年頭の交通安全祈禱
- 14日 正副会長・行政庁新年挨拶回り・グリーン・エコプロジェクトセミナー(17日)
- 15日 正副会長会議・理事会・新年賀詞交歓会・物流経営士課程

青年部研修会

2月12日開催

東ト協は2月12日、平成25年度第2回青年部研修会を開催する。時間は午後6時から8時まで、会場は東ト総会館4階会議室。参加費は無料。

今回は、N・T人事法務・サポートの社会保険労務士に記入の上、FAX送信する。

▽申し込み・問い合わせ先 東ト協教育研修部 ☎03・3359・4137、FAX 03・3359・6020

東ト協は2月27日、平成25年度第4回経営者実務セミナーを開催する。時間は午後5時から6時30分まで、会場は東ト総会館4階会議室。定員は70人。参加費は無料。

講師は、現場を踏まえた具体的な内容の講演で知られるプロデキューブの高柳勝二代表取締役で、同氏が「運送会社の管理者に期待されている役割・ルールを守るドライバーを育てる」と題して講演する。

参加申し込みの締め切りは2月20日、「申込書」に記入の上、FAX送信する。

▽申し込み・問い合わせ先 東ト協教育研修部 ☎03・3359・4137、FAX 03・3359・6020

事故防止
大会

一般都民交えシンポジウム

(SMK)の宇佐見博経営企画室長

東ト協は2月19日、平成25年度(第18回)事故防止大会を開催する。時間は午後1時10分から4時まで、会場は港区芝公園のメルパルクホール。

事故防止委員会が事故防止大会のあり方について見直し、今回は新たな企画として一般都民や荷主企業を交えたシンポジウムや、著名人による特別講演が行われる。

第一部では実行委員長の江森東事故防止委員長、および大高一夫会長

前ヤクルトスワローズ

宮本氏が特別講演

東ト協

経営者セミナー

2月18日開催

東ト協は2月18日、会員事業者を対象に平成25年度の経営者セミナーを開催する。時間は午後5時15分から6時45分まで、会場は東ト総会館4階会議室。定員80人。参加費は無料。

講師は外部専門研修機関のアイウィル代表取締役で、『上司が鬼にならねば部下は動かず』をはじめ『鬼上司』シリーズなどの著作で知られる染谷和巳氏。同氏が『低成長優良企業』を目指す経営幹部の思考と行動」と題し、「強い組織をつくる」「上司力を伸ばす」「社員の帰属意識を強くする」などの方法を中心に講演する。

参加申し込みは2月12日まで。申込書に記入の上、FAX送信する。

【申し込み・問い合わせ先】

東ト協教育研修部 ☎03-3359-4137 FAX 03-3359-6020

東ト協

低公害車の補助申請

受付は1月31日まで

東ト協は、平成25年度低公害車(CNG・ハイブリッドトラック)導入補助について、1月31日までに補助金申請の受付を締め切ることにしている。

補助申請は東ト協環境部「環境対策窓口」で受け付けている。

なお、同補助を受ける場合、3月17日までに実績報告を提出できることが条件。

東ト協

低公害車の補助申請

また、東京都の低公害車(CNG・ハイブリッド)導入補助については、補助申請の受付期間が2月28日までで、東ト協の受付期間と異なるため、導入補助を希望する事業者は申請忘れのないよう呼びかけている。

〈問い合わせ先〉東ト協環境部 ☎03・3359・3617、または東京都環境局自動車公害対策部規制課低公害化支援係・補助金担当 ☎03・5388・3529、3530。

寄附

東京都トラック交通遺児等助成財団に次の方から寄附がありました。

◇白陽運輸(佐藤直社長・杉並支部) 写真は大高会長に寄附金を手

氏

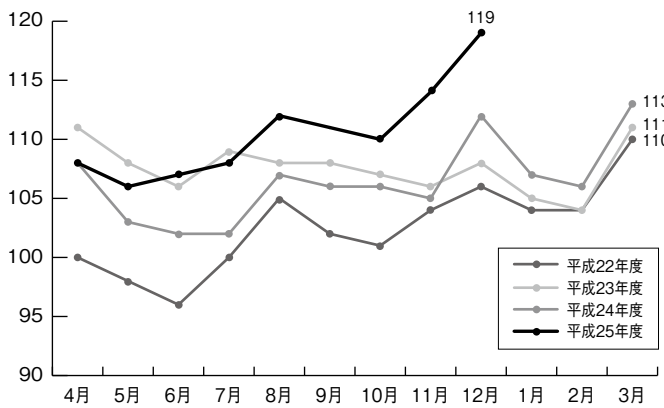
渡し感謝状を受ける佐藤氏



検索



WebKIT 成約運賃指数



12月は大幅に上昇 改善傾向が明確に

平成25年12月の求荷求車情報ネットワーク「WebKIT」の成約運賃指数が大幅に上昇し、運賃水準の改善傾向が明確になりつつある。

全日本トラック協会のまとめによると、昨年12月の成約運賃指数(22年4月を100とした指数)は119で、前月比5ポイント、前年同月比7ポイントそれぞれ上昇した。22年12月に比べると13ポイントも高くなっている。

一方、荷物情報(求車)

国交省 降積雪期の安全確保へ 雪道走行対策の徹底を

国土交通省自動車局は、全日本トラック協会に「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」を通知し、事故防止の徹底に努めるよう求めている。

具体的には、①早期にスタッドレスタイヤおよびタイヤチェーンを装着するよう徹底し、交換の際はホイール・ボルトの誤組み防止、締め付けトルク管理を確実にすること。

②点呼時などに運行経路の道路・規制・気象各情報を踏まえ、乗務員に適切な指示を行うこと。

③積雪・凍結時における要注箇所所への把握に努めること。

④気象状況が急変し、安全運行ができないおそれがある場合、運行計画の変更などの適切な措置を講ずること。

⑤乗務員に、スリップの原因となる急発進・急加速・急制動・急ハンドルの行わないよう指導すること。

冬用タイヤ 装着徹底を 福島県警など

降積雪期を迎え、福島県警察本部と国土交通省郡山国道事務所などは、同県内を通行する場合、冬用タイヤの未装着は交通違反になるなどとして、装着の徹底を呼びかけている。

県道路交通規則により、冬用タイヤ未装着の場合、反則金(大型車7千円/普通車6千円など)が課される。

例年、降積雪期にスリップによる事故や登坂不能による渋滞などが発生しているため、「福島県は雪国です」とアピールするチラシなどを作成し、注意喚起している。



東京消防庁 震災時の事前対応で 仮貯蔵など実施計画を

東京消防庁は、東京都トラック協会に対して「震災時における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策等について」を通知し、必要に応じて各事業者で「仮貯蔵・仮取扱い」などに関する実施計画を策定し、事前に所轄消防署と協議・合意しておくよう求めている。

東日本大震災時に危険物施設が被災したことなどにより、緊急時の一時的な対応として危険物の「仮貯蔵・仮取扱い」の申請・承認が多く行われた。このため、震災発生時などに備えて応急対応の実施計画を策定し、これにより事前手続きなどを行うよう協力要請した。

ガソリン携行缶に関しては、平成25年に発生した福知山花火大会火災を機に、安全に取り扱うための留意事項を表示し製造・販売されているが、消防庁は既に販売済みの携行缶についても、その安全対策として注意表示シールを配布・貼付することにした。

東京消防庁はこれに伴い、注意表示シールを作成できるコンテンツをホームページに掲載し、これを活用して同シールの作成・貼付について協力を求めているもの。

「家族葬」から「一般葬」まで

大切な人へ…ありがとう
心の花束

ISO9001 審査登録
— テレモア —

家族葬

0120-57-1121

人の心 日本文化を守る

品質保証の国際規格 ISO9001 審査登録 (国際サービス)

テレモアつくば 担当: 石田

向 動 ファイル ◇12月分◇

●道路交通法一部改正、一部を除き施行される。無免許運転とその他の命容認などの罰則が、3年以下の懲役または50万円以下の罰金に引き上げられる。また無免許運転の補助行為について、自動車などの提供行為は3年以下の懲役または50万円以下の罰金、同乗行為は2年以下の懲役または30万円以下の罰金が科される(1日)

●全日本トラック協会、消費税転嫁対策特別措置法に基づき、公正取引委員会に消費税の転嫁・表示カルテルの実施を届け出、受理される。

これにより、本体価格に増税分を上乗せする旨決定し、チラシなどを作成・配布することや、消費税額の別枠表示の決定などが可能になる(9日)

●東京都トラック協会、平成25年度第2回理事会を開催し、常任委員会見直し案を承認する。

政策機能の強化のため「物流政策委員会」を新設し、運賃や燃料問題などを含め、政策的課題への対応を一元化する。

また対外的に発信する

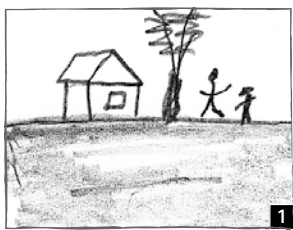
●全ト協、求荷求車情報ネットワーク「WebKIT」の成約運賃指数を初めて公表。平成22年4月および22年度平均を100とした場合の指数で、25年度(11月まで)の指数は106.6と上昇傾向を示す(13日)

●全ト協、「最近のトラック輸送に係る緊急調査」結果(速報)を公表する。四半期ごとに実施している景況感調査の特別調査として行ったものの。年明け以降、運賃が上昇するとの回答が11.9%、輸送需要に対して輸送力が確保できないとする回答が34.5%にのぼる(18日)

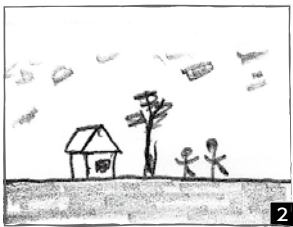
●国土交通省、今年4月以降の「新たな高速道路料金に関する基本方針」を決定。料金水準を3つの区間に整理するとともに、料金割引制度を見直し再編。時間帯割引の縮小に伴い、物流対策として大口・多頻度割引を拡充する。高速道路会社3社の最大4割引に、1年間の激変緩和措置として1割上乗せし最大5割引とする(20日)

新・写真作法⑦

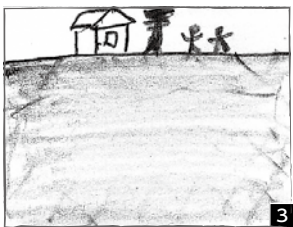
地平線の謎



地平線が中央にある場合



地平線が下にある場合



地平線が上にある場合

イラスト① 安定した画面。平凡・平穏な空間が得られます。平安な普通の親子の一日です。

イラスト② 地平線を下げます。つまりカメラは仰角になり、空や雲が視野に入り、明るい、開放感のある、

軽快な空間が出現します。この親子には楽しいことがあったようです。

イラスト③ 今度は地平線を上げてみます。カメラは俯瞰気味になります。閉鎖的で、空間は重い、暗いものになります。

ミレーの「晩鐘」や「種まく人」は、あまりにも有名です。世界中で複製が作られて、飾り額やテーブルマットにもなっていますから、知らぬ人もいないくらいです。

画家たちも、惜しめないオマージュを捧げています。ゴッホは練習のために模写を繰り返して、ダリは、たぐさんのパロディを描きました。

その、ダリの説はこうです。すでにNHKの「美の壺」や中野明子さんの著作によって、広く知られた話ですから、簡単に紹介します。

ダリは「晩鐘」に子供の頃から違和感を抱いていたといいます。

この若い夫婦は、一日の仕事を終えて帰り支度をしている時に晩鐘を聞いて、今日の感謝の祈りを捧げているのではない。横にある手押し車の中には、ジャガイモの袋が入っているが、はじめ生まれればかりの赤子が入れられていた。彼らは暮らしが貧しく、赤ちゃんを育てることができなかったから、畑を掘って、その死骸を埋めたのだ。そして、その児のために祈っているのである。

ダリの指摘で、夫婦の足もとをレントゲンで調べたところ、下絵に黒い壺のようなもの描かれていたといひます。

改めて「晩鐘」を見てみましょう。

地平線は比較的高い位置に描かれていて、畑の土の部分に強調されています。

ダリが幼い頃に覚えた疑念も故なしとしない、そんな気がしてきます。

写真は、晩鐘を模写したものです。試みに地平線を

地平線の位置

地平線の位置は、撮影の時に、気を付けておくべき重要な作法です。

イラスト① 安定した画面。平凡・平穏な空間が得られます。平安な普通の親子の一日です。

ミレーの「晩鐘」の謎

ミレーの「晩鐘」や「種まく人」は、あまりにも有名です。世界中で複製が作られて、飾り額やテーブルマットにもなっていますから、知らぬ人もいないくらいです。

画家たちも、惜しめないオマージュを捧げています。ゴッホは練習のために模写を繰り返して、ダリは、たぐさんのパロディを描きました。

その、ダリの説はこうです。すでにNHKの「美の壺」や中野明子さんの著作によって、広く知られた話ですから、簡単に紹介します。

ダリは「晩鐘」に子供の頃から違和感を抱いていたといいます。

この若い夫婦は、一日の仕事を終えて帰り支度をしている時に晩鐘を聞いて、今日の感謝の祈りを捧げているのではない。横にある手押し車の中には、ジャガイモの袋が入っているが、はじめ生まれればかりの赤子が入れられていた。彼らは暮らしが貧しく、赤ちゃんを育てることができなかったから、畑を掘って、その死骸を埋めたのだ。そして、その児のために祈っているのである。

ダリの指摘で、夫婦の足もとをレントゲンで調べたところ、下絵に黒い壺のようなもの描かれていたといひます。

改めて「晩鐘」を見てみましょう。

地平線は比較的高い位置に描かれていて、畑の土の部分に強調されています。

ダリが幼い頃に覚えた疑念も故なしとしない、そんな気がしてきます。

写真は、晩鐘を模写したものです。試みに地平線を

視点
焦点
合点

文と写真＝
写真家・石黒健治
http://ishigurokenji.com

仕事を終えて帰り支度をしている時に晩鐘を聞いて、今日の感謝の祈りを捧げているのではない。横にある手押し車の中には、ジャガイモの袋が入っているが、はじめ生まれればかりの赤子が入れられていた。彼らは暮らしが貧しく、赤ちゃんを育てることができなかったから、畑を掘って、その死骸を埋めたのだ。そして、その児のために祈っているのである。



ハッセルブラッド500C プラナー80ミリ



を下げてみました。決して明るい、軽い空間とはいえないが、これならダリ少年も、まさか土の中に何か埋まっていたなどとは感じなかったのではないでしようか。

※新・写真作法は「真眼塾」のテキストを元に書いています。

あちこち
見て
ある記

4年に1度のスポーツの祭典オリンピック。冬の大会として第22回目となるソチ・オリンピックが、2月7日に開幕します。

ロシア南西部の黒海沿岸に位置するソチは、冬でも温暖な気候で、ロシア有数のリゾート地です。冬のオリンピック開催地としては



不思議な感じがしますが、懸念されていた雪不足も昨年末にまとまった積雪があり、

がんばれニッポン！
ソチで観戦するには

さらに昨シーズンの雪を貯蔵するなど万全を期すとのこと。大会は23日までの17日間、7種目15競技の熱い戦いが繰り広げられます。

さて、ロシアへ旅行するとすると、実はちよつと手間がかかります。入国するにはビザが必要で、通常は港区麻布台にあるロシア大使館で申請をしなければなりません（申請書はホームページからダウンロードが可能）。さ

在日ロシア連邦大使館領事部

住所：港区麻布台2-1-1
業務時間：午前9時30分～12時30分（ビザ申請・受け取り）
※土日およびロシアの祝日を除く

ポケット

もう一つの難所は意外なところに

山越えの途中1泊という行程で、これまでの単独の山とは違います。横峰寺は、降雨状況によっては土砂崩れで通行止めとなることもあり、事前の情報収集も大切です。横峰寺は登るのに大いに苦勞し、下りるのにも時間のかかる難所でした。

雲辺寺は、札所中で最も高い標高900mにあり、難所といわれています。立派な伽藍を有しており、このようなところによく建てたものだと感じます。

困難・苦勞が多いところは、特に有難味が増すためでしょうか。

高いところが大の苦手な私にとって、三十六番札所・青龍寺へ行くために渡る645mの宇佐大橋も難所でした。

神奈川県の三浦半島と城ヶ島を結ぶ城ヶ島大橋（全長575m、海面からの高さ16・23・5m）を渡るのさえ、こわごわですが、それより海面からの高さが半端ではなく、欄干が腰ほどしかなく低く感じるのですから、その怖さは推して知るべしです。

なるべく歩道と車道

そのためにトンネルではなく、峠越えを選ぶ人もいます。右にあった歩道が途切れて左になったりというところも多く、そのたびごとに横断が必要となります。全く歩道がなくてそばを車が通り抜けていくと、ヒヤッとすることもあります。

境目を歩き、海を見ないように渡りました。強い風の日などでは、地元の人でも渡るのが怖いというところです。

トンネルもまた一つの難所といえます。特に歩道が設置されていないトンネルでは、すぐそばを大型トラックをはじめ、いろいろな車が通り抜けていきます。歩道があっても、狭いトンネルでは菅笠があられたりしますし、車側が道路を認識してくれているのが心配ともなります。

明治大学名誉教授の石井常雄氏は、知る人ぞ知る運送業の学識者であった◆トラック運送事業にも大変造詣が深く、教えるが業界にとつてはなくてはならない存在だった。その石井教授が書かれた著書に「馬力の運送史」がある。東京都トラック協会が企画し日の目をみたもので、実に貴重な著書である◆馬の存在は、人間と共にあるといつても過言ではない。紀元前から人間の生活に密着し、戦争や農耕には欠かせない存在になった。モンゴル帝国も、馬なくしては成立し得なかった◆ことほど左様に、馬を語り始めるとキリがないが、つい最近まで運送でも馬が主役だった。力と速さ、さらに従順さが馬を人間の「友」にした。ガソリンエンジンができたため、馬力は交代せざるを得なかった◆石井教授の本書には、関東大震災ではその機能を活用し、第2次大戦でも大きな役割を果たし、戦後復興には限りなく活躍した、と記されている◆馬と人間との絆は、今も薄れてはいない。「馬の世界史」（中公文庫）も大変面白い。

四国遍路紀行
ちよつと一服

第20回

ルポライター
飛鳥井 恭司

も高い標高900mにあり、難所といわれています。立派な伽藍を有しており、このようなところによく建てたものだと感じます。

三つ目

今年は十二支で午年。馬年に当たる。馬に因んだ話題を少し。昨年亡くなられた明治大学名誉教授の石井常雄氏は、知る人ぞ知る運送業の学識者であった◆トラック運送事業にも大変造詣が深く、教えるが業界にとつてはなくてはならない存在だった。その石井教授が書かれた著書に「馬力の運送史」がある。東京都トラック協会が企画し日の目をみたもので、実に貴重な著書である◆馬の存在は、人間と共にあるといつても過言ではない。紀元前から人間の生活に密着し、戦争や農耕には欠かせない存在になった。モンゴル帝国も、馬なくしては成立し得なかった◆ことほど左様に、馬を語り始めるとキリがないが、つい最近まで運送でも馬が主役だった。力と速さ、さらに従順さが馬を人間の「友」にした。ガソリンエンジンができたため、馬力は交代せざるを得なかった◆石井教授の本書には、関東大震災ではその機能を活用し、第2次大戦でも大きな役割を果たし、戦後復興には限りなく活躍した、と記されている◆馬と人間との絆は、今も薄れてはいない。「馬の世界史」（中公文庫）も大変面白い。